

# 雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん

## 「主体的・対話的で深い学び」を通して



### 平成30年度3学期始業式

1月7日(月)

3学期の3年生の授業日数40日間、1・2年生は52日間、自分を成長させるチャンスです。

生徒代表3学期の抱負では、「尊敬される先輩になるには、勉強と挨拶を頑張ること」「3年生への0学期となる2年生の3学期に頑張ることは、3年生を送る会とスキー教室に全力で取り組むこと」「今の自分を変えようと努力してきた1年間、3学期はその最後の詰めとなる時、凡事徹底を大切に選ばれる人になること」について、堂々と発表しました。



#### 3学期始業式

- ・開式のことは
- ・生徒代表3学期の抱負
- ・校長式辞
- ・校歌合唱
- ・閉式のことは

生徒代表3学期の抱負を聞いて、「幸せの花」がたくさん咲く3学期になると確信しました。校長式辞として次の話をしました。

**あけまして おめでとうございます。2019年、平成30年度3学期のスタートです。**

12月22日(土)から1月6日(日)までの**16日間の冬休み**が終わりました。さあ、3学期が始まりました。1学期の授業日数は、73日(3年生72日)でした。2学期の授業日数は、75日間でした。3学期の授業日数は、3年生は40日間、1・2年生は52日間です。1月12日(土)の1年生の二世交代交流会、2月6日(水)から8日(金)の2年生のスキー教室、2月26日(火)の3年生を送る会、3月5日(火)の卒業式など、**すべての活動で「いいじゃん!額中」と言ってもらえるように**しましょう。

2学期終業式で話したように2018年の額田中にとっての「今年の漢字」は「**花**」だと思います。それでは、2019年の額田中の願いを「今年の漢字」に込めると、「**雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん**」の「**鍛**」にしたいと思います。今、額田中学校は、ぐんぐん伸びています。まだまだ伸びます。もっと鍛えて、学級、学年、全校の絆を深め、生徒会活動の充実、学習と部活動の両立を図り、額中の自慢を増やしていきましょう。中学校時代は、「**生きる力(確かな学力・豊かな心・健やかな体)**」が一番伸びる時です。今、さぼったら、これからの自分の人生は台無しにしてしまいます。

「生きる力」を伸ばすために、次の2つのことを意識してください。

**一つ目は、伸びる人の条件「**努素心言**」です。**

「努力」「素直」「心が遣える」「一生懸命」に続けることです。

**二つ目は「**人の支え**」です。**

困ったら、「教えてください」と頼りになる人をお願いする。「ありがとうございました」と感謝の気持ちを伝えることです。**人の支えに感謝できる人、人を支えることができる人になってください。**そして、「**主体的・対話的で深い学び**」となる授業、行事、部活動にしましょう。やらされる学習、行事、部活動では、真の「幸せの花」は咲きません。

さて、ここに、一通の教え子からの手紙があります。平成8年度、私は3年4組の担任で、卒業生のIさんからの手紙です。今から22年前、私が35歳の時、今泉さんは現在38歳、岡崎高校卒、東京大学、大学院を出て、商社マンになり、2016年からカナダに住んでいるそうです。この平成8年度は2名が東京大学に現役合格しました。もう一人は、市川さんで、卓球部キャプテンでした。市川さんは、東京大学、大学院を出て、製薬会社の研究職に就いているそうです。今泉さんは、額田中のホームページを見て、中学校の頃が懐かしく、手紙を書いてくれました。校長室だよりもホームページに掲載されているので、ぜひ見てください。手紙に対して、すぐにカナダの今泉さんにメールを送信しました。すると、メールで返信がありました。「2019年3月に出張で日本に戻るかもしれません」と書いてありました。教え子との再会を楽しみにしています。

**教え子が、社会で活躍する姿を聞くと、うれしくなります。**平成30年度額田中学校213名一人一人が幸せな人生を築けるように、額中教職員が一致団結して頑張っていきます。生徒のみなさんも、「**雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん**」の「**鍛**」を意識し、自分を人間的に大きく成長させましょう。



2018年「花」  
2019年「鍛」



教え子から1通  
カナダからの手紙



## 2018年第12回クリスマスカップ駅伝競走大会 12月24日(月)



平成30年12月24日(月)に幸田サーキットで、第12回クリスマスカップ駅伝競走大会が実施されました。岡崎市と幸田町の中学校22校、119チーム、男子は69チーム、女子は50チーム出場しました。額田中学校から男子2チーム、女子1チームが参加し、今までの練習の成果を発揮しました。駅伝部は、10月27日(土)の西三河駅伝競走大会に続き、2回目の大会でした。次の大会は、平成31年1月20日(日)の市民駅伝大会です。

駅伝部男子17人、女子7人は自分のため、学校のために努力しています。バスで生徒引率としてK先生、M先生、大会役員としてM先生が生徒管理をしました。O先生、N先生、M先生、H教頭先生が、家庭科室で鍋料理を準備してくださいました。大会会場に応援にみえた先生もいます。教職員も駅伝部の生徒を支えています。感謝の気持ちを忘れずに、市民駅伝大会で自己ベストが出せるように頑張らしましょう。

## 集中力抜群の校内書初め会に感動 1月7日(月)



1月7日(月)、3学期始業式後に校内書初め会を開催しました。1年生は「温故知新」、2年生は「感謝する心」、3年生は「希望に輝く春」という言葉を真剣に書きました。すべての教室を回って、生徒の書初めの様子を観察しました。教室の黒板には、担任から2019年、平成30年度3学期の生徒へのメッセージが書かれており、そのメッセージを意識して、どの生徒も集中して字を書いていた。この集中力に感動しました。これなら、平成30年度の有終の美を飾る3学期になるだろうと確信しました。

## 平成30年度3学期のスタート 寮生も帰省し学習



1月7日(月)、校内書初め会を終え、寮生は、寮に戻ると、布団が干してありました。寮監、寮母さんが寮生のために動いてくださいました。「ありがとうございました」とお礼を言いました。寮生は12:00発の帰省バスで自宅に帰りました。1月8日(火)の岡崎学力検査に向けて、全校生徒が学習に打ち込んだと思います。1月8日(火)から寮生活が再スタートします。

## 評価についての校内研修会 1月7日(月)14:30~15:30

1月7日(月)の13:00から約45分間、職員会議を行い、その後、書初めの審査を行い、14:30から15:30までの約1時間、永井利昌先生を講師に、「評価」についての校内研修会を実施しました。新学習指導要領完全実施は2021年度で、今から2年間が移行期間となるので、教職員にとって真剣に対応策を考える研修会となりました。

